

学校教育目標

「豊かに たくましく 生きる子の育成」～学力の向上と社会性の育成～

学習指導要領・学校教育の重点

「カリキュラム・マネジメント」・「主体的・対話的で深い学び」の実現
 ・「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める
 ・家庭での自学自習の習慣をつける
 ・自他を大切にする態度を育成する
 ・「公共の精神」に基づく態度を育成する

子どもの実態

・素直で子どもらしい
 ・明るく元気
 ・相手意識の伸長
 ・最後までやりきる力の伸長
 ・積極性の伸長

保護者の願い

・健康な子
 ・勉強ができる子
 ・心優しい子
 ・自分で考え、判断し、行動できる子

目指す子ども像＜心豊かな子・進んで学ぶ子・体を大切にする子＞

川岡小学校の合言葉

か：からだを きたえよう
 わ：わかるまで かんがえよう
 お：おもいやりの ころをもとう
 か：かってなことは やめよう

生きる力の育成

たくましく生きるための健康や体力(体)
 基礎的な知識・技能を習得・活用し、主体的に学びに向かい
 問題解決する力(知)
 自ら律しつつ、他人を思いやる心などの豊かな人間性(徳)

お互いを高め合う学習・生活集団づくり

だいすき川岡(友だち大好き、学級大好き、先生大好き)

目指す学校像

・優しさいっぱい、自分も友だちも大切にできる学校
 (豊かな心)
 ・自ら進んで学び、楽しい学習の積み重ねができる学校
 (確かな学力)
 ・健康や安全の知識をもとに行動できる学校
 (健やかな体)

目指す教師像

「使命感と向上心を持ち続け、学び続ける教職員」
 「チームワークを大切にし、共に学び・高めあう教職員」
 ・子どもを愛し、授業を大切にする教師
 ・豊かな人間性と社会性をもつ教師
 ・共感でき、適切な指導をする教師
 ・厳しいけれど怖くない、優しいけれど甘くない教師

重点的な取組 学力向上と社会性の育成

心豊かな子の育成

＜支え合い、助け合い、
 思いやる子＞

- ◆ 読書活動
 (感性を磨き想像力を豊かに)
- ◆ ふれあい活動
 (互いのよさを認め合う)
- ◆ 道徳教育
 (道徳的価値を自ら考える)
- ◆ 目を見て心のこもった挨拶
 (自らすすんで、感謝の気持ちも)
- ◆ 集会への参加態度
 (場に応じた態度、相手意識)
- ◆ 清掃活動の充実
 (責任と分担)

進んで学ぶ子の育成

＜自ら学び考え、
 よりよく問題を解決する子＞

- ◆ 朝の読書
 (毎日好きな本を読む)
- ◆ 教科学習
 (「豊かな学び」を通して「確かな学力」の育成)
 (互いに高め、学び合う集団)
- ◆ 総合的な学習領域
 (自ら考え追究する力)
- ◆ チャレンジタイムの活用
 (基礎・基本の習得)
- ◆ 家庭学習の定着・充実
 (学年×10分、自主学習)

体を大切にする子の育成

＜安全に留意し、
 元気に活動する子＞

- ◆ 朝の健康観察
 (体調の把握)
- ◆ 望ましい生活習慣と食生活
 (早寝、早起き、朝ごはん)
 (食育指導の充実)
- ◆ 安全指導と安全管理
 (危険を予測し適切な行動)
- ◆ 体力の向上
 (研究教科として取り組む体育科)
 (健康教室・保健指導の充実)
- ◆ 廊下の安全歩行
 (安全に留意した態度)

学校環境の整備(教室、職員室、備品等)
 家庭・地域との連携(公教育の信頼)
 家庭学習の定着と継続(教科等の学習との連動)

